



身近な出来事あれやこれやを話題に

8/7

NTT大森社宅 (大森地区自治会)



ゆらゆらと涼しげな金魚のモビール

毎週火曜日の午前中に集会所でお茶会を開いています。お茶会では時折手芸も楽しんでいて、集会所に飾られたリボン製の金魚も作品のひとつ。風に揺れるモビールに仕上げられています。作り方を教えたり教えられたりも顔馴染みの村民同士。しかも、このお茶会には近くに住む人どなたでも参加できるそうです。



浦住静子さん(前田)

ストレス発散になっていいですよ



かんぱ〜い！笑顔も交わされます

7/29

南向台自治会

仮設住宅とは違う不便さを感じてきました。自治会にはできるだけ多くの人に参加してほしいです



会長の松田常蔵さん(深谷)

福島市内の南向台団地に避難する村民が立ち上げた南向台飯館自治会。その後、渡利・黒岩など周辺地区に避難する村民も加入し、この日初めての交流会を行いました。交流会では、和やかに会食したりビンゴゲームをしたり。「集まって話せるのはいいね」「こうしておしゃべりすると落ち着くね」という声が聞かれました。



和気あいあいと楽しい場にしたいです

庶務会計の佐藤まき子さん(深谷)



萌黄色のシャツに、オレンジと黒のパンツというモダンなスタイル



しなやかな踊りとおとぼけメイクの絶妙なコラボ



8/11

伊達東応急仮設住宅

伊達市保原町で行われた「保原サマーフェスティバル」の盆踊りに有志 20 人が参加しました。プラカードを持った佐藤忠義自治会長(前田)を先頭に、チャーミングな笑顔を見せながら一団は踊りの輪の中へ。「飯館」と書かれたうちわを手に、何日もかけて手作りした揃いの衣装で踊り、つめかけた観衆を魅了しました。

8/2

国見大木戸応急仮設住宅

国見上野台応急仮設住宅



こんなご馳走をいただいたら夏バテしてられないね

8/18

お盆明けには、続く残暑をみんなで乗り切ろうと「暑気払いの集い」を開きました。上野台の集会所を会場に、冷たい飲み物や弁当を囲んで、和やかな集いとなりました。

採れたて野菜を味わう収穫祭。熊川ミツイさん(飯樋町)ら有志が国見町から借りた畑で栽培した夏野菜を食材に、浅漬けや煮物、すいとん汁などが集会所のテーブルに並びました。集まった住民と国見町社会福祉協議会の職員らは、そのおいしさに笑顔で会話をはずませました。



色鮮やかな夏野菜を味わいました

8/18

旧松川小応急仮設住宅

カラフルな水風船も一つずつ作ります



炭火焼の焼き鳥、おいしそう！

自治会の主催で「夕涼み会」を開きました。福島大学の学生を中心とするボランティアの支援を受けて、水風船やわたあめ、かき氷などのコーナーが並びました。流しそうめんは、住民が切り出した竹で、樋と器を用意。大人と子どもが一緒になって、手作りの会を笑顔で楽しみました。



お祭り気分、満喫菅野拓真君(4歳)



スイカ〜、割ってやるぞ〜

8/4~7

相馬大野台応急仮設住宅

笑顔でコミュニケーション！



思いがけないチャンスに出会い、楽しく学習できました



相馬キリスト福音教会の紹介で、アメリカ人宣教師のローエン・ジョエルさんを講師に迎え、集会所で大人の英会話教室を開きました。身振り手振りも交えて会話に挑戦したり、ゲームを楽しんだり。参加者の一人は「学生時代で学んだばかりでしたが、楽しくてもっと本格的に学んでみたいと思いました」と話していました。